



プラモデルの町が、 プラモデルになる日。

「プラモデル」の全国出荷額の8割を占めるこの町が、街並みそのものを「プラモデル」に変えていこうと動きはじめた。「静岡市プラモデル化計画」。郵便ポストが分解されプラモデルのランナー状態で設置された。いったい何がはじまるのか。この官民一体の地域創生プロジェクトの仕掛け人のひとり、畑中翔太氏がこの町の未来を語ります。2021年日本サインデザイン金賞受賞。

開催日：2022/3/1（火） 14:45 ~ 15:30 入場無料

会場：東京ビッグサイト・東ホール内会場ステージ（JAPAN SHOP公式サイトから事前登録制）



講師：畑中翔太

クリエイティブディレクター、プロデューサー

1984年生まれ、dea.inc.主宰

2008年博報堂入社。博報堂ケトルを経て、2021年dea.inc.を設立。手段とアプローチを選ばないプランニングで「人と社会を動かす」広告キャンペーンを数多く制作する。現在では広告領域からコンテンツ領域の企画・プロデュース・脚本までを手掛ける。これまでに国内外の200以上のアワードを受賞。2018年クリエイター・オブ・ザ・イヤーメダリスト。地域創生プロジェクト『絶メシ』の生みの親。著書に『チームが自ずと動き出す 内村光良リーダー論』（朝日新聞出版）などがある。

ファシリテーター：山田晃三
日本サインデザイン協会（SDA）副会長
月影デザインコンサルティング





人口1000人の木頭村を文化の力で奇跡の村として再生する KITO DESIGN PROJECT そのHUBとなる未来コンビニ

「世界一美しいコンビニ」に挑む

未来の主演である子供達たちへメッセージ「子供は未来から来た未来人」という施設コンセプトや、「世界一美しいコンビニ」をデザインテーマとして受け、設計されています。木頭の未来への思いを込め、地域のアイデンティティを建築に取り込むことで、木頭の自然を最も美しく感じ、地域のシンボルとして愛され続ける建築について佐藤航氏にお話を伺います。

日本空間デザイン賞2021 KUKAN OF THE YEAR受賞 日本経済新聞社賞受賞。

開催日：2022/3/3（木）16：00～16：45 入場無料

会場：東京ビックサイト・東ホール内会場ステージ（JAPAN SHOP 公式サイトから事前登録）



講師：佐藤航

ココヨクリエイティブデザイン部部长／一級建築士／チーフデザイナー
 1979年、神奈川県生まれ。

ファシリテーター：津山竜二

日本空間デザイン協会 正会員
 DSA協会セミナー委員会 委員長 空間塾 塾長
 乃村工芸社 クリエイティブ本部 デザイナー



2003年、東京工業大学大学院卒、ココヨ入社。WORK・LIFEにまたがりプロダクトから建築までスケール横断でデザイン。reddot best of the best、ICONIC AWARD、German Design Award、DFA Sliver、BAMBOO AWARD Gold、JCD新人賞、SDA最優秀賞など国内外で受賞多数。主な仕事はカップヌードルミュージアム（ショップ・スタジオ・オフィス）／ミュージアム施設。mot. OTEMACHI ONE／複合施設。BBTower・JINS／オフィス。ココヨ上海SR・クアーズテックギャラリー／ブランディング施設。未来コンビニ・エジプト航空／ショップ。ベルリッツ自由が丘／学習施設。DAYS OFFICE／プロダクト開発。te.to.te／アプリ開発など。趣味は銭湯巡り。2児の父。



空間デザインの未来のために -3

『風呂に住む』

ー 熊本地震と「災害支援住宅」という新しいプロトタイプー

新しく創設された「日本空間デザイン賞」は、従来の商空間・演出空間などのカテゴリーに住居空間を付加しています。2021年の大賞「KUKAN OF THE YEAR」には、風呂に住む住宅「神水公衆浴場」が選ばれました。建築家西村浩氏と構造設計家で施主でもある黒岩裕樹氏が、風呂に住むに至る熊本の物語を直裁に語ります。

開催日：2022年3月4日（金）14:45-15:30 入場無料

会場：東京ビックサイト・東ホール内ステージ（JAPAN SHOP 公式サイトから事前登録制）

講師



西村浩 / (株) ワークヴィジョンズ 代表取締役

全体統括・建築設計監理

建築家／クリエイティブディレクター

1967年佐賀市生まれ。東京大学大学院／土木工学専攻修了後、1999年ワークヴィジョンズ一級建築士事務所を設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、建築・リノベーション・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略の立案にも取り組む。2020年には、同社佐賀オフィスもある故郷佐賀市に、ベーグル専門店「MOMs' Bagel」の事業主となり、マイクロペロッパーとしても佐賀のまちづくりにも取り組んでいる。土木学会デザイン賞、2021年度土地利用モデル大賞／国土交通大臣賞の他、北海道岩見沢市の「岩見沢複合駅舎」では、日本建築学会賞（作品）、グッドデザイン賞・大賞を受賞。



黒岩裕樹 / (株) 黒岩構造設計事務所 代表取締役

構造設計

1980年熊本県生まれ。博士（工学）、構造設計一級建築士、九州大学非常勤講師。

2003年琉球大学環境建設工学科卒業。2003年～2006年鈴木啓/ASA勤務。2006年黒岩構造設計事務所設立。2008年九州大学大学院博士前期課程修了。2013年熊本大学大学院博士後期課程修了。熊本地震で被災し自宅を再建する事になり、2020年に地元熊本市中央区で神水公衆浴場の施主となる。主な作品に鹿児島世界文化遺産オリエンテーションセンター（鹿児島県）、琉球村泡盛工場（沖縄県）、Frankfurt main matsuri（ドイツ）、平戸城・城泊（長崎県）、深圳国際花博展（中国）、大濠テラス（福岡県）、熊本県フットボールセンター（熊本県）、盛岡バスセンター（岩手県）。主な共著書に『構造設計を仕事にする』（学芸出版社、2019年）等。

ファシリテーター

飯島直樹 / 日本商環境デザイン協会理事 / 飯島直樹デザイン室